



松山白鷺ライオンズクラブ会報誌

しらさぎ



愛媛県松山市 道後温泉別館 飛鳥乃湯泉

第26期 第3号 平成30年2月

336-A 1R-3Z MATSUYAMA SHIRASAGI LIONS CLUB



2017 年～2018 年国際会長

ナレシュ・アガワル

国際会長テーマ

「We Serve」

ライオンズクラブ国際協会 336-A 地区 スローガン

Service Activity is the key to Lions clubs

(ライオンズクラブのキーは奉仕することである)

ガバナーズスローガン

新世紀・明日につなごう 奉仕の輪

キーワード

初 心



松山白鷺ライオンズクラブ

会長 北川 憲一

会長スローガン

365 分の 1 のキセキが創る、伝統の継承とチャレンジの融合



新年を迎えて



会長
北川 憲一

輝かしき平成 30 年の新春を迎えるにあたり、心よりお慶び申し上げます。皆様にとって晴れ晴れしく健やかな一年になる事を祈念致しております。

昨年 7 月より、25 期の梅林会長から 26 期会長としてバトンを受け継ぎ、戸惑いばかりの上半期を全メンバーの協力と機動力により、素晴らしい半期にして頂き、下半期へと続く希望と活力の源を創って頂き本当に有難うございました。

この会報誌が配布される時は、今年で 3 回目となる常盤同郷会の子ども達への青少年精励賞の贈呈、初の試みの公認スポーツ栄養士を招いて学ぶ食育事業が既に終わっている事と思われませんが、きっとそこにも子ども達とメンバーの弾ける笑顔があると確信しております。そして 3 月には当クラブの伝統事業の「We Love 石手川」の開催と下半期も皆さんにフル活躍して頂く事になりますが、白鷺が白鷺らしくある為に、残り半分、焦らず力まず自分らしく頑張りますので、ご協力宜しくお願い致します。



第 1 副会長
川添 紀明

今期、当初予想できなかった大きな問題が続いて起きました。先ずは事務局の林さんの退職であり、続く人事の問題です。しかしどちらも比較的短期に解決ができたのは、北川会長のリーダーシップと 桑村幹事の適切な対応力が 見事に発揮された結果と思います。

また今期、入会 2 ～ 5 年目のメンバーの活躍により、クラブ全体が大いに盛り上がり行ったのは、本当に素晴らしい事です。各委員会の LINE メール行き来する様子は、3 年前までありませんでした。「かけっこ教室」の成功は、今の白鷺 LC を象徴する出来事だと思います。

ゾーン諮問会議で、各クラブ理事が、各自のクラブの活性化に悩んでいるのを感じましたが、白鷺 LC では進んで報告できました。また、ZC から「松山白鷺 LC は、全てにおいてバランスが良いクラブ」と褒めても頂きました。今のこの素晴らしい状況は、会員一人一人の白鷺 LC への思いによるものです。後期もこの状況が続きますよう、全会員と共に、私のできる事を尽くしたいと思います。



第 2 副会長
宇都宮 吉則

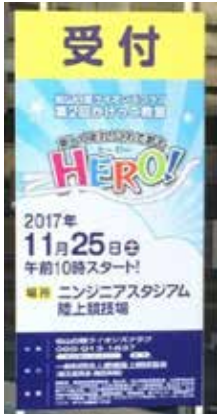
瞬く間に 2017 年が過ぎ去り、2018 年（平成 30 年、明治 150 年）がやって来ました。思い返せば日常の雑事に追われてじっくりと物事を考えもせず、ただ時間が過ぎていったことを深く後悔しております。さて第 2 副会長として 26 期を迎え、日々未熟さを実感しながら半年を過ごしました。

今年はこれから食育事業、We Love 石手川、献血、年次大会 etc まだまだ大きなアクティビティ、イベントが控えております。しっかりと勉強させていただき、次のステップに上がっていきたいと考えております。

そのためにも後悔することのないよう、じっくりとライオンズ活動に、仕事に全力投球で臨もうと決意を新たにしています。皆様のご指導、ご声援をよろしくお願い致します。



かけっこ教室 11/25



かけっこ教室を振り返ってみれば、何かしら不思議な力に支えられていたような感じでした。準備委員会の場で、「子どもたちにほんもののトラックを走らせてあげたいんです。」と 一生懸命に訴えました。そしてそれから相談に行く先々では、皆さんの協力を得る事ができ、不思議な感じでした。えひめ国体の関係もあり、ぶっつけ本番の開催でしたが、お天気も奇跡的に晴れ子どもたちの笑顔に溢れ、携わっていただいた皆さんの笑顔に包まれ無事開催できたことに感謝しています。

本当にありがとうございました。

青少年育成・国際関係委員会 委員長 森 史規







親子食育教室 1/14



保健福祉委員会 委員長 新多 賢一

公認スポーツ栄養士大田美香さんを講師に企画したイベントが、みなさまのおかげで無事完了でき、まず、一安心しているところです。昨年度の“すしにぎり教室”にも副委員長としてお手伝いさせていただきましたが、委員長として臨んだ今回の企画立案を見る景色が、こうも違うものかと痛感しながら、準備しました。河田前委員長のご苦勞を、今になって、あらためて感じています。立案・準備・進行すべての局面において、反省ばかりで、委員会をはじめみなさまにご迷惑をおかけしました。しかしながら、ご協力いただいたすべての皆様のお力添えを心強く感じ、参加してくれた子供さんや親御さんの笑顔を見ることができたのは、何ものにも代えがたい成果だと考えています。貴重な経験をさせていただき、ありがとうございます。







忘年家族例会 12/14

計画・財務委員会が企画する大きなイベントの一つ、恒例の忘年家族例会がさる12月14日開催されました。今年はアラブから大富豪のイガウ工氏が来松して、お家のお宝を持ち寄り、盛大なオークションを実施するよう指令がありましたので、そのように盛大に実施しました。イガウ工氏の絶妙な狂言回しの中、想像を絶するお宝が提供され、皆さん大興奮の内にオークションは大きな事業費を頂き、終了しました。

協力を頂いた皆様、計画・財務委員の方々、アラブのイガウ工氏に感謝致します。

計画・財務委員会 委員長 古家 正一



愛媛県イメージアップキャラクター

みきやん

許諾番号：3001016



家族の

お宝市の始まりだよ！

500 円(^^♪

他にだれかいませんか？

1,000 円(^_-)-☆

2,000 円(^^)

よかった!(^^)!

ライオンズに入るね

幸せ、子どもたちの笑顔が続くことを願って

会長 北川憲一



金亀 LC との合同例会 1/11

計画・財務委員会
委員長 古家 正一

2018 年新しい年の初めは恒例の松山金亀ライオンズクラブとの新年合同例会から始まります。ゲストは愛媛マンダリンパイレーツの河原純一監督です。やっぱりアスリートの方には花があります。今年は例会を白鷺が、懇親会のアトラクションを金亀さんが担当します。白鷺にとって親である金亀さんとの新年合同例会は例会とアトラクションを持ち回りで担当しています。金亀さんのアトラクションが楽しみでしたが、白鷺が6連敗したゴルフ大会をリベンジするために、パターゴルフのチャレンジを用意してくれました。白鷺はホント、頑張るべきでしたが、懇親コンペと同様に、大きく撃沈しました。でも本当に楽しく、賑やかな親子の絆が光る合同例会でした。松山金亀 LC の皆様、白鷺の皆様、ありがとうございました。本年も宜しくお願いします。



ライオンズ・ローア
第1副会長
川添 紀明



愛媛マンダリンパイレーツ
監督 河原 純一様



松山金亀ライオンズクラブ
会長 近藤 佳次様



松山白鷺ライオンズクラブ
会長 北川 憲一



入れ〜！！



特別編
パット30 cm





石手川清掃 11/19・12/3

ご参加いただいた皆さんのおかげで、
石手川もキレイになりました。

11/19



12/3



青少年精励賞授与式 1/6

お二人はお餅を食べるのが、
メインでした?!





例会風景

姫路白鷺 LC CN 例会訪問 11/22



姫路白鷺 LC 牧野 康博会長と松山白鷺 LC 北川 憲一会長



正田光沙さんの入会式

11月22日 姉妹提携をしています、姫路白鷺ライオンズクラブの「CN56周年記念例会」に出席して来ました（場所：ザ・ロイヤルクラシック姫路）。例会に先立ち、正田光沙さんの入会式が行われ、LCの帽子をかぶった牧野会長の行う入会式は、伝統を感じる式でした。

CNでは姫路白鷺LCメンバーの方と話も弾み、楽しく過ごさせて頂きました。その中で、同席の新井さんから「姫路白鷺LCは高齢化が進み、それが大きな問題となっている。しかし、近年若い女性の入会が増え、クラブ内の雰囲気良くなった。希望が持てる。今日はその日だ！」と、大変貴重なお話を頂きました。

今後両クラブが、より良く発展できるようにと強く思い、帰路につきました。

第1副会長 川添 紀明

10月第2例会 例会卓話 10/19



松山白鷺ライオンズクラブで初の女性会長である
第16代会長 宇都宮 真由美

LCIF50ドル寄付達成バナーバッチ贈呈 12/1



前会長 梅林 哲次



委員会報告

青少年育成・国際関係委員会

～第2回かけっこ教室に向けて～



メンバーもそれぞれの持ち場で(*^。^*)



保健福祉委員会

～親子食育教室 クイズで井（ドーン）に向けて～



初めての食育事業、講師の先生と綿密な委員会です。



子どもたちの笑顔を見て





古切手がキリマンジャロの緑に！



12月の例会時に集めている古切手は、実はキリマンジャロの緑になっているのです！

LC事務局を通じて、古切手をタンザニアポレポレクラブに1年に1回寄付をします。タンザニアポレポレクラブは、その古切手を苗木に変え（古切手100gで苗木1本に交換）、キリマンジャロの山（東アフリカ・タンザニア）の植林活動に役立っているのです。平成28年松山白鷺LCに集まった古切手は3528枚（約212g）苗木2.5本分でした。今後共、ご協力をお願いします。

（写真はタンザニアポレポレクラブ提供）

編集後記

載せたい写真候補が多くある3号誌が完成しました。

今回ページを増やして、できるだけ多くの写真を載せたことにより、かけっこ教室や親子食育教室など、子どもたちの笑顔、真剣な眼差しを残すことができたのではないかと思います。

いよいよ次の4号誌をもって第26期の会報誌は最終となります。楽しい企画になるよう構想を練っておきます！（t.t）

PR・IT委員会メンバー

委員長 田之内 貴志

副委員長 花山 元英

穂山 泰伸 泉本 明英 奥野 崇

河端 奈穂子 鹿村 勝之 田窪 伸次

中 政勝 新田 健二 兵頭 史 麓 譲

表紙写真 撮影：田之内 貴志

松山白鷺ライオンズクラブ

環境ビジョン

白鷺の住める まちづくり

青少年育成ビジョン

子どもの未来は まちの未来



例会場：松山全日空ホテル 例会日：毎月第1・第3木曜日

事務局：〒790-0001 松山市一番町4丁目1-5 ISSEIビル3F
TEL 089-913-1637 FAX 089-934-3100
E-mail m.shirasagilc@336-a.org
URL <https://www.matsuyama.shirasagi.org/>

発行：松山白鷺ライオンズクラブ（国際協会 336-A地区 1R-3Z）
編集：PR・IT委員会
印刷：平和印刷工業株式会社